



あんまさんからひつじくんへ (宇野沢君作)

ISHIZUE
石楚

発行責任者 橋本盛光
発行 三春町商工会青年部
総務委員会
委員長 影山功芳
発行日 平成15年3月29日
印刷土棚印刷

青年部長 橋本盛光



くりが始まろうとしており
ます。

現在、三春町においては、交流・情報核の交流館『まほら』や、商業軸である中心市街地の店舗および歩道の間近な完成をひかえ、ハード面における官主体事業から、これからは、我々商業者が主体となるソフト面（にぎわいや文化）の充実による、三春の新しい町づくり

昨年度より皆様の御協力により電話帳の発行および訂正もおこない、現在、日常生活において、町民相互の連絡網や商工業者の広告掲載による御相談等に、有意義に御活用いただいているものと存ります。部員一同も、お気軽に電話いただけることをお待ちしております。

私が、三春商工会青年部長を任せられ、早いもので二回目の会報『礎』の発行となりました。

その中において、本年度の私共三春町商工会青年部の事業を振り返りますと、本部・特別事業・総務・企画厚生の各委員会において、別途の通り、事業内容を精

せる話でありました。これ
から言えることは、若き力
が、三春町に新しい『たま
しい』をふきこみ、さらな
る三春らしさへの文化の創
出していく方向性をみいだ
すことあります。

また、広域田村事業においては、合併問題を協議し、その中で言われた、『文化は創るもの』と言う三春の歴史を考え、自分の地域をどのようにしたいのか『立ちあがる時は立ちあがり、言うべき時には言う。』このスタンスが必要であり、そのためには若き力を調整、結集してもらいたいと言った。

部のさらなる情報発信のため、ホームページも開設いたしました。これにより、青年部活動や三春町のPRが出来るものと思います。
まだまだ、これから肉付けをし、これは便利だ、これは使えると言われるよう、更なる改良をしていきます。
一度、訪れていただければと願います。

せる話でありました。これから言えることは、若き力が、三春町に新しい『たましい』をふきこみ、さらなる三春らしさへの文化の創出していく方向性をみいだすことであります。

そのためにも、今春は、『さくらスタンプラリー』を、三春観光協会や親会・

県青連理事会
県中地区青連協第1回役員会及び監査会
県中地区青連協通常総会
県青連通常総会及びトツブセミナー

平成14年度事業報告

6 6 5 5 5 5 4 4 4
10 10 20 13 9 8 23 16 11

第34回通常総会
郡青連協通常総会
広域事業第1回実行委員会
郡青連協第1回定例会
「商工会の日」草刈り

ジにも、観光客の対応の程
よろしくお願ひいたします。
最後になりますが、厳し
い時代だからこそ「青年部」
という場において、子孫の
代まで「三春らしさ」を残
し、さらなるにぎわいの創
出のために、若き経営者の
資質・姿勢の更なる向上を
目指すため、勉強の場にし
ていきたいと思います。

『青年部を通し、三春町の
夢と希望の実現のために。』

光資源・集客力を最大限に利用し、町内の回遊を試み、アンケート調査をおこない、さらなる三春町の魅力を向上させる第一歩になればと考えております。町民の方	9 8	8 28	8 8	6 4	6 27	6 19
ア参加	第3回ゴルフ大会	ミユージックフェスタ	郡青連親善ゴルフ大会	郡青連スポーツ大会及びレクリエーション	第2回うつくしまYOSAKOIまつりボランティ	県中青連協賛員会(7人)

県青連役員会
3月17日

元ノル実

を、三春観光協会や親会・

65
10 20
郡青連協第1回定例会

すことであります。

セミナー第4回通常総会

る三春らしさへの文化の創

員会及び監査会

せる話でありました。これ
から言えることは、若き力
が、三番丁二所川『こを

平成14年度事業報告

京都観光PR研修
平成15年2月18日～20日

郡商工会青年部連協による田村地区広域事業の講師で、元県青年部連合会会长の山口和之様から京都清水寺参堂入り口で開催されるイベントを紹介され、8名で三春町観光物産等のPRのため、往復約1500キロの道のりをバス移動で実施してきました。有意義に目的は達成はできたが、さすがに疲れたり。



商工会青年部主張発表



★商工会青年部主張発表	14年9月9日	船引町商工会館
県中地区大会	14年10月29日	母畠温泉八幡屋
開催される福島県商工会青年部主張発表県大会に市川和照君が出場されます。	平成15年5月（予定）に	

企画厚生委員会活動報告

6月18日 献血
国分 章克
ご協力ありがとうございました。

6月27日 ゴルフ大会
11月27日 ゴルフ大会

部員たちの要望で2回開催しました。部員たちのゴルフ熱が高まっているのが感じられます。



★商工会青年部主張発表
14年9月9日
県中地区大会
開催される福島県商工会青年部主張発表県大会に市川和照君が出場されました。
2月7日 新年会
平成15年5月（予定）に
大いに盛り上がらりました。

企画厚生委員長
大内 浩幸

二月も終わりに近づき寒さも和らいできました。みなさんお変わりありませんか？

最後に、今年度1年間無事に活動ができたことに対するご協力いただいた方々も、よりよい企画厚生委員会の活動を期待しています。

平成15年に入り平成14年度も、「あつ」と言う間に過ぎて行こうとしています。



企画厚生委員会
ボーリング大会
優勝 楠山文子（荒町）
準優勝 根本昌師（大町）
第3位 佐藤マサ子（事務局）

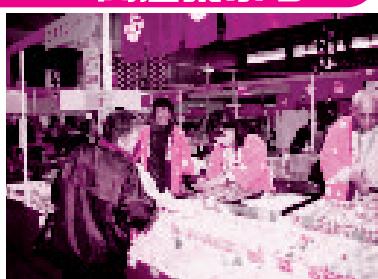
2年間、企画厚生の委員長としてやつてきました。大変貴重な経験をさせていただきました。この経験を糧にして、これからも『三春の青年部員』としてがんばって行こうと思います。不甲斐ない委員長を支えていた皆様、ありがとうございました。

プライバシー保護

♪ ミュージックフェスタ ♪

青年部員は模擬店に協力しました
来年は「まほら」で開催します

一関産業祭り



本年度は11月8日～10日に一関産業祭りが行われました。我が青年部も例年通り三春町を代表しまして参加いたしました。毎年のことですが、一関のお客さんは三春の商品になじんで『ゆべし』や『三角油揚げ』などを催促する方もいるしだいです。そのせいもあり、今年は『かんのや』の従業員の方も同伴してもらいました。みんな一生懸命三春町をアピールしてきました。次年度も参加する予定ですので、町民の方々の参加をお待ちしています。尚、今年は初日に三春町のバスを使用させていただきましてありがとうございました。

青年部 NEW FACE



今 泉 進一
八幡町支部
(有)今泉建築
昭和49年12月4日生
精一杯頑張りますので
よろしくお願ひ致します。



大 槻 智 明

昭和48年10月13日生
皆さんからたくさん学
びいろんなことにチャレ
ンジしていきたいと思
います。よろしくお願ひし
ます。

松葉屋パン店
昭和48年10月13日生
皆さんからたくさん学
びいろんなことにチャレ
ンジしていきたいと思
います。よろしくお願ひし
ます。

卒業生紹介

八幡町支部 小瀧食堂 小野寺 裕児

八幡町支部 伊藤建設 伊藤 三男

北町支部 なかや 村田 信一

青年部に入らなければ、
知り合うことの出来ない友
人が出来たこと。
青年部に入らなければ、
学べなかつた数多くの貴重
な体験。

卒業を迎えて胸の詰まる
想いです。青年部での経験
をこれから活動に活かし
て頑張っていきます。
部員の人たちも皆で力を
合わせて、今まで以上に青
年部活動を盛り上げて行
てください。

大町支部 根本建築設計 根本 昌 師

八幡町支部 渡辺理美容室 渡辺 辰夫

四年という短い間でした
が、大町支部を始め青年部
員の皆様には大変お世話に
なりました。

そういう中、総務委員会で
は、より身近な意見を聞きた
いと言うことで、本年の講習
会は、中町公民館で、ドリ
ーム大内の大内社長を招いて、
講演・討論会を行いました。

事業が成功するこつ、自分の

事業は当てはまるかなどなど、
青年部員は真剣でした。
これを一つのきっかけにして
がんばつて行きたいものです。

終わりに、本年度で、総務委
員長を終わります。

皆様ありがとうございました。

短い青年部活動でしたが、
楽しかった思い出が沢山で
きました。
これからも、青年部の皆
様の活躍をお祈り申し上げ
ます。ありがとうございます。

まだまだ続く不景気の中
ではございますがみなさん
も青年部活動がんばってくれ
ださい。

本年度をもつて卒業とな
りますがこれからも変わら
ぬお付き合いよろしくお願ひ
いたします。

在部中は、様々なイベン
トに参加し、役員の経験も
させて頂きました。至らな
さから迷惑をおかけしたこ
とも多々あった事と思います。
こうして青年部を無事
卒業できるのも、周囲の方々
の支えと励ましのおかげで
す。皆様いろいろとご協力
をありがとうございました。

ふりかえると、活動を通
して多くの仲間をつくり、
親睦を深める機会を経験し
ました。これから青年部を
支えていかれる皆さんもか
けがえのない経験をして頂
けます。

仕事と活動の両立が時と
して難しい事があるでしょ
う。他の事を犠牲にして時

間を作り出している方も多
いでしょう。そうした中で、
青年部員として活動して実
りがあったと、実感出来る
ような、濃い内容の活動を
今後展開していくともらい
たいと願っています。

編集後記

町民の皆様、総務委員長の影
山です。

日頃より青年部活動をご支援
いただきましてありがとうございます。

本年もあわただしく過ぎ去っ
た一年であります。

なんと言つても不況不況の時
代で、青年部員の各職場もい
ろいろ変化していつているよ
うです。

そういう中、総務委員会で
は、より身近な意見を聞きた
いと言うことで、本年の講習
会は、中町公民館で、ドリ
ーム大内の大内社長を招いて、
講演・討論会を行いました。

事業が成功するこつ、自分の

事業は当てはまるかなどなど、
青年部員は真剣でした。
これを一つのきっかけにして
がんばつて行きたいものです。

終わりに、本年度で、総務委
員長を終わります。

皆様ありがとうございました。